

たしろ

広報

No 487

平成6年

4月号

平成6年4月10日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



ピカピカの一年生（大原小学校）

- 右から ○ 浜川 彰吾 くん 保護者（悟）
○ 松下 裕美子 さん 保護者（高明）
○ 横沢 拡明 くん 保護者（守）
○ 有馬 房子 さん 保護者（国登志）

詳しくは（関連記事5ページ）

町税の状況

(人口 3,794人で推計)

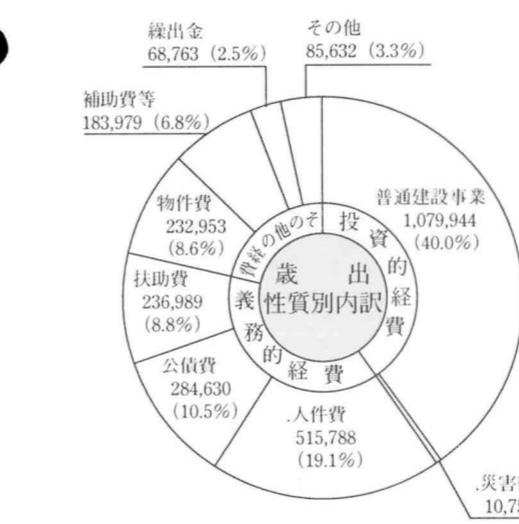
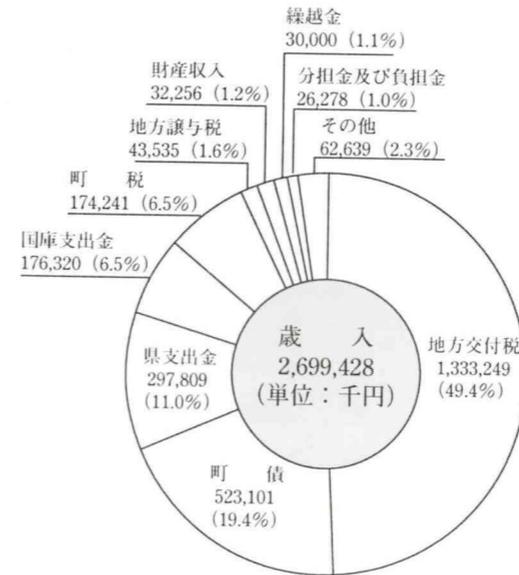
町民1人当りの負担額	
固定資産税	26,039円
町民税	15,342円
たばこ税	3,065円
軽自動車税	1,479円



町民一人当たりの予算額 711,499円

科目	予算額 (千円)	構成比 (%)	主な事業内容
農林水産業費	810,890	30.0	・農業管理センター施設整備補助 ・県単独農業農村整備 (高田山地区農道改良舗装他) ・農業農村活性化農業構造改善事業 (連絡橋整備他) ・林道舗装 (猪鹿倉線他) など
民生費	382,853	14.2	・老人ホーム措置費 ・デイサービス事業など
公債費	284,630	10.5	・地方債の償還
土木費	277,560	10.3	・町道整備 (平石狩倉線他) ・宅地分譲事業 ・長谷川災害関連事業など
総務費	277,499	10.3	・交通安全施設整備など
消防費	270,863	10.0	・防火水槽新設 (2基) など
教育費	196,881	7.3	・印刷室、更衣室増築 ・外国青年招致事業など
衛生費	87,469	3.2	・小型合併処理浄化槽施設設置補助 ・南大隅衛生管理組合負担金など
議会費	80,297	3.0	・議会運営
商工費	14,735	0.6	・花瀬公園、バンガロー管理費など
災害復旧費	10,750	0.4	・長谷川災害復旧など
その他	5,001	0.2	・予備費など

国民健康保険	4億2,295万7千円	特別会計 8億5,634万3千円
老人保健医療	4億749万3千円	
簡易水道事業	2,589万3千円	



“活力に満ちた緑と心の豊かな町づくり”
平成6年度一般会計予算 26億9,942万8千円

3月11日から25日まで開かれた3月定例議会で平成6年度の予算が決まりました。一般会計予算は26億9,942万8千円で前年度当初予算に比べ、4,719万6千円、1.7%の減となりました。

◆福祉対策
今後人口の高齢化が急速に進み、本町の平成二年国勢調査を見た場合、高齢者過疎化、高齢化が進展するなかにおいて地域の活性化、人口増対策、住環境の整備、生活関連資本の整備、高齢化社会への進展への対応等本町の特性と実情に即した自主的、主体的な豊かで魅力あふれる地域づくりを推進していくことを念頭に予算が編成されました。

の人口比率が二十三・九%を占めており、今後さらなる高齢化の比率は高くなるものと考えられます。こうした状況の中で、高齢者への保健、福祉、生きがい対策を進めていきます。また、平成五年策定いたしました老人保健福祉計画に基づき、誰もが健やかに暮らせる町づくりを目的とし、高齢者一人一人が安心して生きがいを持って健康に暮らせる町づくりを推進し、保健、福祉、医療の連携を図り、在宅サービスの充実と

◆保健衛生
「自分の健康は自分でつくる」という強い自覚をもつよう栄養・運動・休養面から総合的な健康づくりを進めていきます。また、小型合併処理浄化槽の普及について、重点的に集落ごとに普及を促進し、利子補助についても本年度中に制度の確立を目指して参ります。

◆教育
学校週5日制に伴い、授業時数の確保が緊急な課題となっており、効率のよい学校運営を推してまいります。また、語学指導を行う外国青年教師を招致し、国際感覚の豊かな児童・生徒の養成と外国語教育の充実、あわせて一般の町民の方とも交流を深めることにより、国際交流の進展を図ります。さらに、町民の学習の場として地区公民館活動の組織強化を図りながら、今後、地区公民館を中心とした講座や教室、親子で行うファミリースポーツ等が町民の間に浸透するように努めて参ります。

◆農林業
経営感覚に優れた農林業の担い手が、やりがいを持って農林業に取り組みめるよう、魅力ある農村基盤づくりを推進して参ります。

去る三月三十一日付を
もって、若松秋男さん、藤
崎重昭さん、中野キミエさ
んの三人の方々が役場を退
職されました。
若松さんは、昭和四十一

長い間

ご苦勞様でした



瀬ノ口國雄氏

去る四月一日付をもっ
て、任期満了となった役場
助役の選任は、平成六年田
代町議会定例会において再
び瀬ノ口國雄氏が選任され
ました。
田代町の助役として町政
発展に尽力されることを期
待します。
これまでと同様、町民の
皆様の御支援の程よろしく
お願いいたします。

助役に
瀬ノ口國雄氏再選

年四月経済課畜産技術員と
して採用され、以来経済課
長を最後に二十八年間の長
きにわたり田代町経済発展
に貢献されました。
藤崎さんは、昭和三十二
年四月経済課畜産技術員と
して採用され、以来農業委
員会事務局長、企画管財課
長、教育委員会総務課長を
最後に三十七年間の長きに
わたり田代町振興発展に貢
献されました。

中野さんは、昭和五十年
四月学校給食婦として採用
され、十九年間で長きにわ
たり、児童生徒の給食の管
理に貢献されました。
三人の方々の厚い情熱と
功績は、田代町民の財産と
して受け継いでいきたいと
思います。三人の今後の御
健勝と御多幸を祈願致しま
す。



若松さん

町内の小・中学校で四月
六日、一斉に入學式が行わ
れ、田代小四十六名、大原
小四名、田代中三十四名、
大原中十二名、合わせて九
十六名が、新一年生になり
ました。
ここ大原小（四十七名）
の入學式も午前十時に始ま
り、真新しい制服を着た一
年生は、やや緊張した様子
で、校長先生（山下文夫校
長）や担任（牧原美代子先
生）の話を聞いていました。
やっと第一歩をふみだし

胸はずませ

新一年生



中野さん



藤崎さん



乗用型

茶摘採機導入

平成五年度農村振興整備
事業（農用地有効利用モデ
ル集落整備事業）により大
原地区の川床、鶴野両茶
園管理機械共同利用組合に
大型の茶摘採機が導入され
ました。
オペレーター一名で一時間
当り二百キログラムを摘採
する能力があり、高能率で
良質生茶の確保や茶園の保
護、操作の安全性等経済効
果に優れた機種で、組合員

た新一年生、あせらずに、
いろいろなことにチャレン
ジして下さい。



乗用型茶摘機

「一般寄附金」

- 近畿田代会会長
小 菌 賢一郎 殿
 - 大根占・根占
ライオンズクラブ 殿
 - 有限会社 吉永砕石
(代) 横山 弘人 殿
- より多額の御寄附を賜りま
した。
この善意のお金は、田代
町発展にご利用致したいと
思います。誠にありがとう
ございました。町民と共に
ご感謝申し上げます。

田代町行政組織機構

町長 松田 進
助役 瀬ノ口 國雄
収入役 中原 正美
教育長 津 曲 實

平成6年4月1日現在

〈町長事務局〉

課	課長	係長	職員
総務課	門前 正二	庶務係長 橋口 達郎 財政係長 榎本雄二	原沢幸朗 大庭裕子 鶴田美由紀 舞原利博
企画管財課	上田 鐵朗	企画係長 山脇 幸夫 管財係長 川前 郁夫	宮園 守 中野好太郎
税務課	田代 凱洋	賦課第一係長 日高 公 賦課第二係長	猪鹿倉勝志 上吹越寿次 田中弘朗
民生課	竹之内 哲哉	町民係長 柿迫 隆志 福祉係長	袖山いずみ 表木愛忠 富尾俊一 川路昭典
建設課	山元 利夫	保険衛生係長 南園 高樹	安田憲次(国保) 坂口美智代(国保) 新井真弓(保健婦)
		管理係長	川路洋志 栗脇明浩
		工務第一係長 落司 孝文 工務第二係長 下萩 一海	
経済課	舞原 悦朗	水道係長	宮原賢志
		農林業構造改善主幹 山下 常男 農林業構造改善係長 西迫 秋美	中島裕二
		農政主幹 松坂 征幸 生産振興係長 坂元 博美	鶴田 明 小鷹敬志郎 荒木義文 馬場満博

〈収入役室〉

会計係長 大中原ノリ子	大浦地 毅
-------------	-------

〈議会及び行政委員会事務局〉

事務局	事務局長	係長	職員
議 会	中原 強一		窪 和人
教育委員会	総務課長 毛下 久男	総務主幹 山下 敏郎 指導主事 福丸 公夫	南園直子 大寺和久
		社会教育係長 生見朗(派) 社会教育主事	
農業委員会	小牧 三郎		柿内恵理子
監査委員会	中原強一(兼)		窪 和人(兼)
選挙管理委員会	書記長 門前正二(兼)		榎本雄二(兼) 橋口達郎(兼) 原沢幸朗(兼) 舞原利博(兼)

〈施設〉

施設名	職員
老人福祉センター	所長 竹之内哲哉(兼) 表木愛忠(兼) 社会福祉協議会事務局 牧原幸一 田尻盛秀 福留トミ子 古殿美弥子
給食センター	所長 毛下久男(兼) 舞原千昭 安田キヨ子 新村あけみ 大原里美
田代小学校	中野浅子
大原小学校	渡辺久代
田代中学校	山崎喜代美
大原中学校	

※ は、去る4月1日付の人事異動により変わられた方々です。
※ は、新規採用職員です。

平成6年2月28日現在

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,821	1	6	1	3	3
女	1,994	1	4	1	4	
計	3,815	2	10	2	7	3
世帯数	1,423					△2

人口のうごき

永田福美様
前園一郎様
落合初子様
嶋兒洋子様

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。厚くお礼申し上げます。共に御冥福をお祈りします。

永野重志さん カナダより一時帰郷

永野さんは、一九六三年派米労務者として渡米され、その間三回ほど帰郷されていましたが、今回五年ぶりに帰郷され、役場を訪問されました。彼は、ポテトファーマーとして四年半働いた後、マシユルムの生産に努められており、一九八五年には、品質が良く生産量が多いものに贈られる金メダルをもらわれています。



町長と握手する永野さん

現在では、魚の缶詰工場で働き活躍されています。

「ゴミは持ち帰りましょう」の看板寄贈される



去る三月十四日、鹿児島県建築士会 鹿屋・肝属支局長、金田則雄殿から、立て看板の寄贈がありました。町としましては、公園施設等を利用する方々の美化に関するマナーの向上等に役立てたいと思います。誠にありがとうございました。

お知らせ

田代工友会より連絡

工賃一日当り

一〇、五〇〇円に

大工、左官の三十名がメンバーとなって編成されている田代工友会よりお知らせ

忘れないで、国民年金の届出

春です。水もぬるみ、日差しも暖かくなりました。4月から新しい生活が始まるみなさん、国民年金の届出もお忘れなく。

大学を卒業、そして就職された方は？

学生ときは第1号被保険者でしたが、卒業後、就職して職場の年金に加入したら、第2号被保険者として市町村役場へ届出が必要です。

春の結婚シーズン、サラリーマンの奥さんになる方は？

会社を退職して専業主婦になる方は、第2号被保険者から第3号被保険者になります。保険料の負担はありませんが、届出が必要です。

サラリーマンの奥さんが会社勤めを始めたなら？

今までは、ご主人の被扶養者として第3号被保険者でしたが、就職後は職場の年金制度に加入して第2号被保険者となりますので、届出が必要です。

会社を退職された方は？

職場の年金制度に加入していた間は第2号被保険者でしたが、会社を退職すると60歳までは第1号被保険者となりますので、届出が必要です。

また、扶養している奥さんがいる場合には、奥さんも第3号被保険者から第1号被保険者になりますので、届出を行ってください。

引っ越しした方は？

住所変更の届出が必要です。また、年金を受けている方で受取金融機関が変わる場合も届出を提出してください。

せします。四月一日より工賃が一万円から一万五百円となりましたので連絡致します。

運転免許証更新

受付時間が変わります

自動車運転免許証の更新受付時間が変わりましたのでお知らせいたします。尚、次の時間以外は、受け付けができませんので充分注意して下さい。
(土、日、祝日を除く)
・午前 八時三十分～十一時三十分まで
・午後 一時から四時三十分まで
《詳しいことは、大根占警察署に問い合せて下さい。》

国税専門官募集

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験者を募集しています。募集要項は、次のとおりです。
(受験資格)
昭和四十二年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた方で、学歴は

- 問いません。
- (試験の程度) 大学卒業程度
- (申込書の受付期間) 五月九日(月)から五月十六日(月)まで
- (申込用紙) 人事院九州事務局、熊本国税局又はお近くの税務署に請求してください。
- (受験申込先) 千八六〇 熊本市二の丸一 二 熊本国税局人事第二課 詳しくは、次のところへお問い合わせください。
- 人事院九州事務局 (〇九二一四二一七三三)
- 熊本国税局人事第二課 (〇九六一三五四一六一七一)
- 鹿屋税務署 (〇九九四一四二一三二二七)

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

教育だより

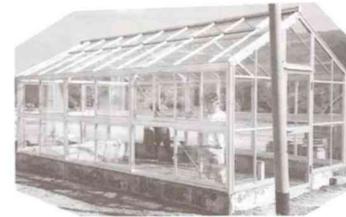
大原中学校

① ケン玉
大原中学校は、いまケン玉ブームだ。昼休みになると生徒達はカチ・カチ・トン・トンのリズムにのって無我のひとときを過ごす。小手先だけの動きが、上手になると全身運動のリズムにかわってくるのでとてもたのしい。



ケン玉に熱中する生徒たち

② 修復工事すすむ



修復された温室

昨年の台風十三号によって大原中も各所に被害を受けたが、その後の修復工事により体育館、温室、防球ネットなど大部分の施設が復旧した。ながい間不便を感じてきた生徒達は、そのありがたさが身にしみてわかり、より一層の学習活動に打ちこんでいる。

③ 八名の巣立ち



送別球技大会

男子二名、女子六名の卒業式が三月十七日(木)に行なわれた。たくさん思い出や今後の希望を文集「ザ・タイム」に書き記して学び舎を巣立っていく。前途に幸多かれと祈る。

④ 三学期PTA
三月三日(木)のPTAでは今年度の反省と来年度の心構えについて活発な意見交換をした。

また、各学期毎の定期PTAの外にPTA専門部や家庭教育学級など随時夜間に会合をもち、学校教育は勿論、校区の植樹、清掃、高齢者との交流など幅広い地域活動に積極的に取り組んでいる。



前向きに取り組むPTA



地区を花でいっぱい!

花瀬地区子ども会活動
お別れ会

花瀬地区子ども会は、三月の「青少年育成の日」に子ども会育成会・老人クラブ・竹細工教室(花瀬地区公民館講座)の皆さんとの交流と、中学校三年生を送る会をしました。

男子は、ふれあい広場の花壇を、まわりにはサツキを植えて汗を流しました。



お母さんたちが先生になって



汗を流した後の昼食、うまい!

卒業、おめでとうございます!

助けもあり、すばらしいできばえでした。自分たちで汗を流した後の料理の味は格別でした。食後にはケーキも添えられ、卒業生を囲んで一年間の締めくくりができました。

スポーツ安全協会傷害保険加入のお願い

町教育委員会では、町民の方々が安心してスポーツに親しんでいただくために、スポーツ安全協会傷害保険への加入をすすめています。

このスポーツ安全協会傷害保険は本町では主に小組合単位でスポーツ活動を行なう団体か、同好会組織でスポーツ活動を行なう団体での加入をすすめており、この場合、一人につき年間一、三〇〇円を小組合長や

体育部長、あるいは同好会グループの代表者を取りまとめているだけで、直接銀行に振込んでもらうというシステムになっていきます。保険の期間は、平成六年度は四月一日から来年の三月三十一日までになっていきますので、できるだけ早い機会に加入していただくようお願いいたします。

尚、詳しいことについての問い合わせは、田代町教育委員会まで。

5人以上のグループでこの保険に加入できます
保険料
■スポーツ少年団、子ども会など中学生以下の子どものグループ..... 400円
■文化活動、奉仕活動のグループおよび高齢者のスポーツグループ(ゲートボールなど) 600円
■ママさんバレーなどの地域スポーツグループ、高校の運動部及び大学・会社などのスポーツ同好会など..... 1,300円
注・ほかに学生連盟、実業団連盟に所属する団体の加入も扱っています。

保障の内容

死亡・後遺障害最高	2,000万円
入院(1日当り)	4,000円
通院(1日当り)	1,500円
賠償責任保険	対人 1億円 対物 500万円

対象となる事故
■グループ活動中の事故 ■往復途上の事故
保険期間
■平成6年4月より翌年3月31日まで
(申込受付は3月から)

〈転出〉 ありがとうございました。

現在校	職名	氏名	転出先
田代小	教諭	白川 猛	川辺郡知覧町教育委員会
〃	〃	澁谷 友美	退職
大原小	校長	鮫島 修	川辺郡知覧町手蓑小学校
〃	教諭	片野坂文代	川内市育英小学校
田代中	教頭	豊田正次郎	川辺郡坊津町久志中学校
大原中	校長	松下 政直	曾於郡大隅町恒吉中学校
〃	教諭	向井 知子	日置郡金峰町金峰中学校
〃	〃	内祐 尚子	退職

〈転入〉 よろしくお願ひします。

新在校	職名	氏名	旧勤務校
田代小	教諭	外濱 久幸	鹿児島市八幡小学校
〃	〃	黒木喜代美	肝属郡佐多町郡小学校
〃	〃	栗林 伸明	新規採用
大原小	校長	竹下 文夫	薩摩郡上飯村平良小学校
〃	教諭	坂元美津子	鹿児島市桜丘西小学校
田代中	教頭	上村 清志	薩摩郡入来町入来中学校
大原中	校長	久保 通徳	大島郡瀬戸内町伊子茂中学校
〃	教諭	清田かおり	大島郡喜界町第一中学校
〃	〃	牛野 良司	川内市中央中学校

平成五年度

スポーツフェスティバル
地区対抗綱引きに熱戦

田代町体育協会主催による平成五年度スポーツフェスティバルが三月十三日曜日開催されました。競技は地区対抗綱引き大会や五キロ完走歩大会ターゲットボードゴルフ大会等に大勢の参加者がありました。特に地区公民館対抗綱引き大会は地区で選抜された八人の選手はもとより応援の人一体となって一本の綱に熱戦が繰り広げられました。又、五キロ完走歩大会では、最年少参加者の麓住宅の牧原由衣ちゃん四才をはじめ百人近くの参加者がおもいおもいの走りで完走し春の一日をスポーツで満喫していました。各種目の結果は次のとおりです。

男子の部

優勝 大原地区
準優勝 麓地区

女子の部

優勝 花瀬地区
準優勝 麓地区

(5km完走歩大会)

一位 内園 尚典 21分56秒
二位 牧原めぐみ 22分20秒
三位 下萩さゆり 22分39秒
(ニュースポーツ大会)

ターゲットボードゴルフ

一位 平山 亮子
二位 上田 絹子
三位 山下 盛茂

グラウンドゴルフ

一位 山下 盛茂
二位 新村 新一郎
三位 新村 進

(特別賞)

小倉美代子(64才)5km完走
右田 フサ(93才)最高齢



熱戦、地区対抗綱引き

一般の部で優勝!

肝属郡剣道大会

去る二月二十七日の日曜日、高山町体育館で開催されました。田代町からも小

学校の部、中学校の部、一般の部で団体戦に出場しました。

(主な成績)

優勝 一般の部
水流洋一、下萩一海、萩雅彦
濱田竜一、亀割光昭



一般の部 優勝

生きがいを求めて

中央公民館講座
後期合同閉講式

3/22

中央公民館二階研修室で行われ、七講座のべ五十五名の方々に修了証が授与されました。

修了証を手にしてどの顔も充実感にあふれていました。なかには数枚の修了証を満足げに見くらべている人もいました。本年度も多くの方々の挑戦をお待ちしています。



「田代女性プラン21」設立
準備委員会を開催 3/28

中央公民館の一階ホールで五十名近くを集めて開かれました。VTR視聴の後、「田代女性プラン21」の設立にむけて要綱等の協議がなされました。最後に、鹿兒島女子短期大学の吉井和子先生に「鹿兒島と女性」と題して講演を頂きました。



歴史的に女性をみる(吉井先生)

「生きがい・健康づくりシンポジウム」について(3)

パネラーの発表について質疑応答・意見交換が行われた後、各パネラーとコーディネーターがまとめを述べました。(敬称略)

松下 「考えを実践する子ども」をめざし、親は助言

「学び方」を学ぶためには「読書(読み聞かせ)」が大切。読書(読み聞かせ)が大切。水流 住民一人ひとりが主役、自分にあった生涯学習を進めることが大事である。また、子どもや高齢者へも学習の和を広げたい。

牧原 介護される人もする人も、皆が共に生きる取り組みを進める必要がある。在宅福祉に対する行政のきめ細かい対応を期待する。

裾分 仲間づくりのために、人と人とのふれあいが必要である。そのためには、やさしさと相手についての知識が必要である。

コーディネーター・浦口 先生のまとめについては、次号でお知らせします。乞うご期待!